

福山市 青少年センターだより

2018年度 第1号

青少年センター
広島県福山市西町1-1-1
エフピコ RiM 地下2階
(青少年・女性活躍推進課内)
TEL 084-928-1046
FAX 084-927-9121
seishounen-josei@city.fukuyama.hiroshima.jp

こども110番「不審者からの危険回避」防犯訓練



福山市青少年センターでは、子どもの危険予測・回避能力の育成を図ることを目的とし、小学校等へ出向いて『こども110番防犯訓練』を実施しています。訓練では、市職員が不審者役となり、子どもたちは登下校中に声をかけられた時の対応などを見て、聞いて体験しながら学んでいきます。また、学区の育成員の方々や保護者、地域の方々にも見学・参加していただき、地域全体で「子どもたちを危険から守る」ことについて考える機会としています。

危険な場所は

見えにくい・入りやすい

安全な場所は

見えやすい・入りにくい



不審者役の職員が学校へ侵入



先生が必死に阻止します



不審者対策について考えます



登下校中、不審者に声をかけられたらどうしますか？



「こども110番の家」に逃げ込んで不審者の特徴を知らせましょう



青少年育成員・中央青少年育成員委嘱式



6月23日(土)に青少年関係2団体の合同委嘱式を行いました。青少年育成員1,103名、中央青少年育成員66名を代表し、2名の方に副市長から任免通知書が手渡されました。任期は2年間となります。よろしくお願いいたします。

指導員の窓

まず、喫煙・怠学・遅刻が多くを占める問題行動が減少しています。平成28年度は、喫煙（47件）、怠学（74件）、遅刻（377件）でしたが、平成29年度は、喫煙（15件）、怠学（66件）、遅刻（322件）といずれも減少しています。

その中でも喫煙が大きく減少しています。福山駅周辺で、喫煙行動を見かけることが、現在はほとんどありません。また、以前は、染髪やスカート丈が短いなど頭髪や服装の乱れた生徒をよく見かけましたが、現在はかなり減りました。各学校の生徒に対する指導が、心に届いているのだと思います。

逆に、増えたと感じるのは、我々指導員の声かけに対して、何も言わずに通り返しようとしたり、また、不快そうな態度で、「学校へ行っているのだから、いいじゃないか。」と答える生徒がいます。生徒達は、朝の忙しい時間でしょうが、もう少し具体的な会話ができないものかと悩んでいます。

また、体調不良の生徒も増えてきています。1週間の内に、同じ生徒が2回体調不良ということもあります。何か、精神的な不安などあるのではないかと、体調不良を繰り返す生徒に対して心配しています。

次に、携帯電話などで利用する通信システムとして、ショートメッセージサービス（SNS）や無料メールアプリの代表として、ライン（LINE）などがあります。この2つのサービスは、直接に相手と会話せずに、短い文章などでコミュニケーションをとることができます。近年このシステムにより、多くのトラブルが発生しています。相手の性別とか年齢など把握せず、直接会うこともないので、安易に利用してトラブルに巻き込まれています。便利なシステムですが、使い方によっては非常に危険です。こんな危険システムを使ってまでコミュニケーションを取ろうとする、子ども達の心の状態が非常に心配です。子ども達の心の状態を、周りの大人が積極的に把握することもとても大切だと考えます。（藤井）

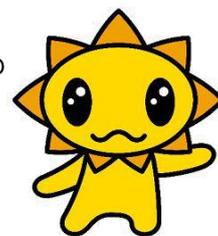
センター長 着任あいさつ

4月の異動により青少年センター所長に着任しました神園です。

当センターを所管していた青少年課は、本年度から男女共同参画センターとの組織統合により青少年・女性活躍推進課となり、事務所もエフピコRiM地下2階に移転しました。

近年の青少年を取り巻く環境は、補導件数が減少傾向にあるものの、青少年が被害者や加害者となる痛ましい事件が後を絶たない状況となっています。

今後も引き続き、青少年の健全育成に向け全力で取り組んでまいりますので、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。（神園）



編集後記

近年、スマホやSNSが急速に普及し、SNSをきっかけとした子どもの犯罪被害のニュースをよく耳にします。子どもたちが、トラブルや事件に巻き込まれるのを未然に防ぐために、日頃からコミュニケーションをきちんととり、目が届きにくいSNSの危険性を再確認させるような啓発を行っていく必要があります。（和田）



青少年センターの事務室が移転しました！

青少年センター（青少年課内）
市役所本庁舎9階



青少年センター（青少年・女性活躍推進課内）
エフピコRiM地下2階

